

上南だより

H P <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000010910.html>
 E-mail jounankouminkan@city.okayama.lg.jp
 Facebook <http://www.facebook.com/JounanKouminkan/>

第426号
2025.2.1発行
岡山市立上南公民館
〒704-8166 岡山市東区京津636
TEL & Fax 948-3352



H P Facebook

主催講座のご案内

*締切日までに申込みをしてください。

健康ウォーキング

西大寺緑花公園から観音院・五福通りへ



～宇喜多③～ (雨天中止)

日 時 2月4日(火) 10:00～12:00

集 合 西大寺緑花公園駐車場

内 容 西大寺緑花公園駐車場～緑花公園～観音院～五福通り～西大寺緑花公園駐車場（現地解散）

持ち物 動きやすい服装・靴、飲み物など

〆 切 2月3日(月)

みんなあつまれ！ おいしいおむすび×豚汁×ペタンク

ハッピータイム
= HAPPYTIME



子どもから大人まで、室内ペタンクを楽しもう！優勝チームにはプレゼントがあります。ペタンクをしたあとは、みんなでおにぎりをにぎっていただきます！あたたかくおいしい豚汁もあるよ♪

日 時 2月8日(土) 10:00～12:00

対 象 小学生から大人まで 24人程度（先着順）

協 力 開成・政田地区民生委員・児童委員協議会
開成・政田学区栄養改善協議会

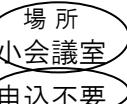
材料費 100円（当日集金）

持ち物 室内シューズ、飲み物、動きやすく暖かい服装

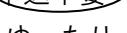
〆 切 2月4日(火)

公民館カフェ(2月・3月)

日 時 2月7日(金) 10～12時の間



3月14日(金) 10～12時の間



内 容 お好きな時間にお越しいただき、ゆったりおしゃべりなどしながらお過ごしください。

お茶代 100円（コーヒー、紅茶、お茶など
おかわり自由・一口チョコつき）



パソコン相談＆学習ルーム

パソコンに関する相談にボランティアが対応します。

日 時 2月13日(木) 13:30～15:00



講 師 パソコンサークル上南

持 物 筆記用具、

ご自身のノートパソコン（できる限り）

受講料 無料 申込 不要

※相談についてボランティアでも対応しかねる場合
がありますので、ご了承ください。

第426号
2025.2.1発行
岡山市立上南公民館
〒704-8166 岡山市東区京津636
TEL & Fax 948-3352



H P Facebook

上南公民館まつり日程のお知らせ

詳細は次号の公民館だより等でお知らせします。

日 時 3月8日(土) 10:00～16:00

3月9日(日) 10:00～15:00

内 容 作品展示、実技発表、バザー、お茶席、健康づくりコーナー等

わくわくふるさと観察隊 野鳥の観察会

上南学区は川や海など自然豊かな環境で、野鳥がたくさん観察できます。今の季節だから見られる鳥も…。みんなで探して観察してみましょう！

日 時 2月15日(土) 9:30～11:00 (雨天中止)



集 合 六番川水の公園体育館前駐車場

内 容 六番川水の公園周辺の鳥の観察

講 師 大塚利昭さん（日本野鳥の会会員）

対 象 小学生から大人まで

定 員 10人 参加費 無料

持 物 飲み物、あれば鳥の図鑑、7～8倍の双眼鏡

服 装 動きやすく暖かい服装、靴

〆 切 2月13日(木)

上南シネマ「ビル・エヴァンス/タイム・リメンバード」

アメリカのジャズ・ピアニストで、数々の名演、名盤を残したビル・エヴァンスの生涯を追ったドキュメンタリー。



日 時 2月17日(月) 13:30～15:10

作 品 2015年 アメリカ 上映時間 96分

定 員 30人 〆 切 2月16日(日)

上南いきいき教室 どなたでもお気軽に！

日 時 2月18日(火) 14:00～16:00



内 容 体力アップ！筋力アップ！

みんなで体を動かそう

講 師 岡山市ふれあい介護予防センター

対 象 おおむね65歳以上の岡山市民

持 物 筆記用具、水分補給ができるもの

参加費 無料 申込 不要

ちびっこわいわい「ふり返り＆座談会」

1年のふり返りをし、親子でホットしませんか？



日 時 2月27日(木) 10:00～11:30

対 象 未就園児とその保護者 定 員 10組

参加費 無料 持 物 飲み物

〆 切 2月25日(火)

わかがえりかい あつ晴れ！もも太郎体操「若返会」

ほとんど椅子に座っての約50分の体操です。地域のみなさんと一緒に続けてみませんか。いつからでも参加できます。

実施日 毎週金曜日の 9時30分～

2月7日、14日、21日、28日

3月14日、21日、28日

持ち物 動きやすい服装、水分補給用の飲み物

※申込不要。初回のみ参加票に記入していただきます。

場所
1階ロビー

ロビー展のご案内 場所：上南公民館 ロビー
「おかやまっ子作品展」
～政田小学校・開成小学校 美術工作展～
期 間 1月31日(金)～2月13日(木) 16時まで
内 容 政田小学校、開成小学校児童の作品展示

MOA美術館 児童作品展】

期 間 2月15日(土)～2月20日(木) 15時まで
内 容 上南地域で応募があった児童の作品展示
(絵画4点、書1点ほか)

窓から差し込む光
私の心の窓にも色がある
うれしい時は優しいピンク
元気な時にはイエロー
モヤモヤした時にはグレー
悔しくて泣きたい時にはブルー
すつきりした時にはホワイトに変わる
さて、
明日の窓にはどんな色が差し込むのかな

窓から色々な光の色が差し込む
朝日のこがね色
真っ青なスカイブルー
ある時は不気味なグレー
夕ぐれはもえるようなオレンジ色
夜にはしつ黒のブラックなどの色がある



窓から差し込む光 小学校5年生

おとうさんありがとう 小学校1年生

ロビー展のご案内 場所：上南公民館 ロビー
「おかやまっ子作品展」

～政田小学校・開成小学校 美術工作展～

期 間 1月31日(金)～2月13日(木) 16時まで
内 容 政田小学校、開成小学校児童の作品展示

MOA美術館 児童作品展】

期 間 2月15日(土)～2月20日(木) 15時まで
内 容 上南地域で応募があった児童の作品展示
(絵画4点、書1点ほか)

文学のまち上南 冬休みに詩を書こう！講座 作品紹介

講評 .. 講師 奥山 玲子

わたしのまど 小学校2年生

今年ありがとうございました
小学生2年生

きれいなまど
どうしてきれいにうつるんだろう？

けしきはいろいろちがう
いろんなうつりかたをしている

もしかしたら、せかいのまどは
いいことがあつたりいやなこともある



詩は短歌や俳句と比べて字数などの制約が少ないので、かえて書きにくいと思われがちです。
今回の参加者も詩を書くのは初めての人が多かつたですが、テーマを「窓(まど)」と「ありがとう」に設定したため、案外入りやすかったと思っています。

親子3人で書き上げた「ありがとう」の詩には暖かい家庭の雰囲気があふれ、読む人を幸せ感に包み込むものがありました。
また、「窓(まど)」という題で書いてくれた2人の作品は、実際に目の前にある窓から始まり、それがやがて自分の心の窓に思いが及び、さらには世界の友人へつながっていくという雄大な構想が素晴らしいと思いました。

詩をうまく書くためには、日々の読書や新しい体験を通して「言葉のひきだし」をひらくことが大切です。それがある時ひらめきに変わり、いい詩が生まれます。

でもまどは、みんなといっしょに考えててくれる
まどはなかまになってくれる
心は、とんとんとまどとおしゃべりをする
みんなも心でとんとんおしゃべりしててる
まどはせかいでなかまのそんざい
まどありがとうございました！

今年ありがとうございました
家ぞくにもあった
友だちにもあった
せかいにもあった
みんながしあわせにしてくれた年
本当に今年ありがとうございました
新年はわからないことがたくさん
でもどきどきの新年ありがとうございました
みんながしあわせにしてくれた年
本当に今年ありがとうございました
新年はわからないことがたくさん
でもどきどきの新年ありがとうございました
友だちにもあった
せかいにもあった
せかいでなかまのそんざい
まどありがとうございました！

君たちは 付き添いのお父さん

いつか子どもができたたら
二十年前に考えていた
四人家族だったから
子どもは二人かなと思っていた
目の前にいる君たち
「おはよう」と「おやすみ」を
伝えられることがこんなにも
幸せだと気づかてくれる
君たち 大きくなりなよ
大きくなつていく姿を見れるのも
幸せだと気づけるかな
いつもわたしのみかたをしてくれて
おとうさんは二じゅうとびができる
テストようしをつくることができる
おとうさんがおかあさんのほうがおかしいと
いってくれた
おとうさんは二じゅうとびができる
テストようしをつくることができる
いつもわたしのみかたをしてくれて
こうづよいおとうさんであります
君たちがいるからこそ
幸せだと気づけることが多いな
幸せだと気づけるところで、そんな君たちは
幸せですか？

上南公民館から 上南公民館開館50周年記念行事をふりかえって No.1

上南公民館開館50周年記念事業 記念動画上映・沖新田物語公演が上南中学校で開催されました。



「沖新田物語」は、令和6年9月から週1回練習を重ね、1月18日(土)に本番を迎え、中学生・保護者・一般の方あわせて450名あまりの方々に観ていただき、大盛況のうちに幕を閉じました。寒い中、観てくださったみなさん、準備・片付け等に携わってくださったみなさん、本当にありがとうございました。終演後、出演者の方にお話を伺いました。

エレメンティアンジェリーナ玲さん（人夫、農民、子ども役）

沖新田の歴史を伝えたいという私の思いが、会場のみなさんに伝わるよう一生懸命演じました。出演者のみなさんの支え、友達からの励まし、そして会場のみなさんが真剣に観てくださるのがとても嬉しかったです。

草井菜々美さん（後半解説）

途中から練習に参加したので、メンバーと打ち解けられるか心配でしたが、練習に行ってみると楽しいと感じました。今回の経験で、もともと好きな「伝えること」がもっと好きになりました。機会があればまた挑戦したいです。

松尾浩史さん（人夫、農民役）

劇に出演することを決めたのは、「人とのつながりを大切に」という元教員の父親の言葉を受け継いでいきたいと思っているからです。世代を超えて1つのことを成し遂げるために集結した仲間と出会い、また同級生や恩師とも再会し縊が深まりました。

横山恵美さん（前半解説、農民役）

劇が始まる前、舞台下の中学生のみなさん、来場者の方々の期待に圧倒されるかと思いましたが、不思議と落ち着いている自分がいました。そして応援してくれるみんなの言葉を思い出し全力を尽くす覚悟ができました。劇中の中学生の反応を近くで感じていましたが、演じている先生方に影響を与え、お互いに信頼関係が成り立っていると思いました。

富岡幸子さん（隣人役）

岡山後楽園でボランティアガイドをする際、津田永忠は天才的な土木功者であったことを紹介しますが、当時の劇を演じてみて改めて、彼の偉大さを感じ一層のファンになりました。そして地域への愛着も再認識するきっかけになりました。



実行委員長 小泉太郎さん（石屋役）

全員そろっての練習がなかなかできませんでしたが、今日大成功をおさめることができたのは、佐藤監督の叱咤激励のたまものです。

上南公民館は、今回50周年で、50年後には100周年を迎えます。多分、私たちのほとんどはここにいませんが、今ここにいる中学生のみなさんが、大きな節目となるそのときに、また「沖新田物語」を上演し、次の世代に受け継いでいってもらえた嬉しいです。

上南中学校の先生から

生徒が出演を決めてくれたのが嬉しかったです。他の生徒や地域の方に感動を伝えようと真剣に取り組みつつもそれを楽しんでいる姿に成長を感じました。また劇を見る生徒がその思いを受けとってくれるか心配でしたが、素直な反応を返してくれたり、地域に対して新たな気づきが得られたりと有意義なものとなりました。



観覧のみなさんの感想を一部紹介します。

- ・この地の歴史と素晴らしいところが子どもたちにも伝わったと思います。
- ・上南中の生徒さんのハキハキした声が特によかったです。
- ・動画はわかりやすく地元を知るきっかけになりました。劇は先生や生徒の方など知っているひとがでていることで楽しく見れました。
- ・子どもたちが地元に誇りをもつていいとは何であるかと思う素晴らしい演技でした。



上南中学校2年生・戎凜々子さんの感想

以前、私達が行ったフィールドワークでも、この地の歴史について学んだけど、それ以上に多くの歴史、人物について知ることができました。私たちが住んでいるこの地も、祖先の方達の苦労と努力があったおかげで、それを劇を通して分かりやすく知ることができます。今、ここに住むことができて、この学校にも通うことができて、特別感を感じました。校歌を歌うときも、このことを思いかべながら歌いたいと思います。

上南今昔絵図第2版～沖新田八十八ヶ所札所巡り～

沖田神社の境内（けいだい）にある道通宮（どうつうぐう）

一巳年（みどし）にふさわしい道を開く神様として

沖田神社の境内に道通宮があります。道通宮は、岩を寄せ集めた上に建てられており、その昔は巳（み=へび）が出入りする穴があったそうです。

道通宮のご祭神は、サルタヒコノミコトといわれています。古事記（こじき）によれば、この神はアマテラスオオミカミの孫のニニギノミコトの道案内をつとめたことで有名です。道を開き通じる神ということで、道通宮という呼び名が付けられたということです。

今から約440年前の天正10（1582）年6月4日、備中高松城主の清水宗治（しみずむねはる）が豊臣秀吉に敗れて切腹した際に、次男の清水長九郎が秘かに城を抜け出し、現在の笠岡市西大島へ無事に逃れたと言われています。

この時、長九郎がかねてより祀っていた道通宮に祈願すると白蛇が現れて道案内をしてくれたという言い伝えがあります。

この長九郎から数えて4代目の子孫である伝兵衛（でんべえ）が、道通宮を伴って沖新田に転居してきて旧四番村の名主になったという古文書が沖田神社に残されています。

この伝兵衛の子孫である和平治が、屋敷内にお祀りしていた道通宮を寛政12（1800）年に沖田神社境内へ移転させて以来、靈験著しく全国に信徒が及んでいます。

沖田神社拝殿の前の参道の両側に、ひと際背の高い燈籠が寄進されており、「大阪 清水千加太 大正10年10月」と刻まれています。この人こそ、備中高松城主清水宗治の子孫で、四番の名主を務めた清水伝兵衛の二男の流れをくむ子孫です。

明治22年に大阪に出て清水工務店を興隆させ、昭和3年に政田小学校にドイツ製グランドピアノを購入したときの高額寄付者の筆頭に名を連ねています。また、千加太は昭和15年にも道通宮前の鳥居と狛犬一対を同志の方々と寄進しています。

備中高松城落城から440年余りの歳月の流れを思うとき、清水長九郎が1匹の白蛇に導かれて無事に落ち延びることができたからこそ、現在私たちの沖新田に道通宮があり、人々の心のよりどころとなっていることに深い感慨を覚えずにはいられません。

文：「上南歴史を伝える会」奥山玲子



上南公民館から 上南公民館開館50周年記念行事をふりかえって No.2

公民館の50年を懐かしいクラブ講座等の写真や上南だよりとともに年表にして展示。公民館のこれまでを振り返り、これからを考えるきっかけとして、「こんな公民館だったらしいな」をテーマに公民館の未来を考えるコーナーも設置したところ、たくさんご意見いただきました。

上南公民館開館50周年記念展示の感想



- ・S49年頃から色々公民館活動を行っておられるのなら過去の講座を含め、人気度の高かったものを（古くても）これからやられてもよいのではないかと思う。
現代風にアレンジされても良いと思う。
 - ・“50年のあゆみ”良くまとまっていて展示はすばらしい。今後も残る資料を保管してください。
 - ・自分が子どもの頃に習字を習っていた上南公民館で数十年後に子どもが同じ場所で習っていることに感慨深く感じます。
～中略～ これからも地域の憩いの場であり続けることを願っています。

- ←政田開成認定こども園のみなさんが描いてくれた「こんな公民館だったらしいな」の木
- ・いつもおまつりがあるといいな
 - ・さまざまな年代で交流できる公民館
 - ・テーマパークみたいな公民館
 - ・いつも人がニコニコしている場所

休館日：毎週水曜日と祝日（2月5日、11日、12日、19日、23日、26日）

開館時間：(平日)9:30～21:00 (日曜)9:30～17:00